

平成29年度地域包括支援センター重点事業実施状況

地域包括支援センター名:長久手市社会福祉協議会地域包括支援センター

重点取組項目		実施状況
1. 個別地域ケア会議を通じた多職種連携		
事業目標(スローガン)	具体的な取り組み	
<p>多職種が参加しての個別地域ケア会議を開催する。</p> <p>【数値目標】</p> <p>1.地域ケア会議の学習会を両包括合同で年3回開催する。</p> <p>2.個別地域ケア会議を年5回開催する。</p>	<p>1.地域ケア会議についての学習会を開催する。(ケアマネサロン、入退院調整部会、事例検討部会等にて、講義や模擬的な地域ケア会議を実施)</p> <p>2.多角的な視点で検討ができるよう、医療職をオブザーバーと呼べるよう調整する。</p> <p>3.多職種での地域ケア会議を実施している先駆的な市町村へ視察に行く。</p> <p>4.市内の居宅介護支援事業所からの事例を収集し、個別地域ケア会議を開催する。</p>	
		<p>1.(4月)市と協働し、地域ケア会議の方向性を検討中のため未実施 (5月)市と協働し、事例検討部会で開催予定の地域ケア会議学習会準備会を開催 (6月)市と協働し、地域ケア会議学習会準備会での模擬地域ケア会議を企画 (7月)市と協働し、地域ケア会議学習会準備会での模擬地域ケア会議を実施(7/7) (8月)市と協働して、地域ケア会議学習会を企画 (9月～3月)市と協働して、地域ケア会議学習会を実施(9/20・10/18・11/15・12/20・1/17・2/21・3/14)</p> <p>2.上記のとおり</p> <p>3.4/27(木)豊明市視察 5/25(木)豊明市視察 7/12(水)豊明市視察</p> <p>4.未実施</p>
2. 市民の力を生かした新しい総合事業の実施		
<p>総合事業の受け皿となりえる社会資源を、さがす・つなぐ・ささえる。</p> <p>【数値目標】</p> <p>各小学校区で総合事業の学習会を年1回開催する。</p>	<p>1.地区社協及び生活支援コーディネーターと情報を共有することで地域の実情を把握する。</p> <p>2.把握した情報を基に、介護予防を基本理念とした高齢者の居場所作りを市などと連携して行う。</p> <p>3.一般介護予防事業の対象者の把握に努め、適切な教室やサービスにつなげる。</p> <p>4.地域のニーズに合った介護予防が展開できる仕組みづくり(総合事業についての学習会)を行う。</p>	
		<p>1.(4月・5月)連絡会での情報共有と把握</p> <p>2.未実施</p> <p>3.(4月)相談者およびアウトリーチしたなかで対象につながった市民は1名 (5月)相談者の中でいきいき倶楽部への参加につながった方が1名 (6月)相談者への紹介は行ったが参加にはつながらなかった。 (7月)出張相談にて参加につながった方が4名 (8月)出張相談やいきいき倶楽部に参加につながった方が1名、総合事業申請となった方が1名 (9月)出張相談やいきいき倶楽部に相談者に紹介は行ったが、参加にはつながらなかった。 (10月)出張相談やいきいき倶楽部に参加につながった方が1名 (11月)出張相談やいきいき倶楽部に紹介は行ったが参加にはつながらなかった。 (12月)出張相談やいきいき倶楽部に総合事業申請となった方が1名 (1月)出張相談やいきいき倶楽部に紹介は行ったが参加にはつながらなかった。 (2月)出張相談やいきいき倶楽部に参加につながった方が1名。 (3月)出張相談やいきいき倶楽部に紹介は行ったが参加にはつながらなかった。</p> <p>(10月)出前講座にて総合事業についての学習会実施(10/25)</p>

重点取組項目		実施状況
3. 情報収集・発信		
事業目標(スローガン)	具体的な取り組み	
<p>地域の高齢者がより身近に相談できるセンターを目指す。</p> <p>【数値目標】</p> <p>啓発活動を含めた出張相談や出前講座を年40回実施する。</p>	<p>1.担当小学校区において、出張相談や出前講座を行い、情報収集及び地域課題の把握に努める。</p> <p>2.民生委員や民間企業(新聞販売店、銀行、コンビニを想定)など、市民の見守りの目となる役割を担う人に啓発活動を行い、情報収集体制の強化を図る。</p> <p>3.広報誌への記事掲載およびチラシやパンフレットを刷新し、周知活動に役立てる。</p>	<p>1.(4月)【出張相談(2回6名)】【いきいき倶楽部(4回1名)】 (5月)【出張相談(2回3名)】【いきいき倶楽部(6回1名)】 (6月)【出張相談(7回15名)】【いきいき倶楽部(5回1名)】 (7月)【出張相談(1回5名)】【いきいき倶楽部(5回2名)】 (8月)【出張相談(3回3名)】【いきいき倶楽部(5回2名)】 (9月)【出張相談(5回2名)】【いきいき倶楽部(5回2名)】 <上半期合計>出張相談:20回(34名) いきいき倶楽部:30回(9名)</p> <p>(10月)【出張相談(3回5名)】【出前講座(1回0名)】【いきいき倶楽部(3回0名)】 (11月)【出張相談(4回9名)】【いきいき倶楽部(7回3名)】 (12月)【出張相談(3回0名)】【いきいき倶楽部(4回2名)】 (1月)【出張相談(0回0名)】【いきいき倶楽部(3回1名)】 (2月)【出張相談(6回18名)】【いきいき倶楽部(3回0名)】 (3月)【出張相談(3回0名)】【いきいき倶楽部(7回0名)】 <下半期合計>出張相談:19回(32名) 出前講座:1回(0名) いきいき倶楽部:(27回6名)</p> <p>地域課題:出張相談(東小地区)</p> <p>①Nバスの走行ルートや乗り継ぎが悪く、買い物等の外出に不便。 第一月曜日福祉の家が休館日であり、福祉の家線も運休で不便。 走行ルートについては、東部線が芸大通駅までではなく、通勤の足としても活用できるよう、農業試験場としてほしい。</p> <p>②三ヶ峯地区の自治会加入率が低く、シニアクラブには若い層の人が入らない。</p> <p>③三ヶ峯元気会(シニアクラブ)の活動継続が困難な状況。集いの場が減る事に対する不安の声が出ている。</p> <p>2.(5月)スギヤマ薬品店長向け研修にて、包括支援センターについての講話実施 (5/18・19) (10月)スギヤマ薬品店長向け研修にて、包括支援センターについての講話実施 (10/27)</p>